

会議名	第 28 回香春町立学校再編推進審議会
開催日時	令和2年3月27日（金） 15時00分～16時00分
開催場所	香春町町民センター 会議室1・2
出欠状況	美谷会長 ● 河野委員 神崎智委員 ● 大田委員 ● 大野副会長 ● 大坪委員 堀川委員 ● 重藤委員 ● 森委員 ● 相緒委員 ● 川上委員 ● 神崎育委員 出席： 13 藤本委員 ● 牧委員 大塚委員 ● 岩谷委員 井上委員 宮原委員 欠席： 10 山科委員 ● 橋本委員 鈴木委員 森本委員 川原委員 ●
事務局	林 教育長、江藤 教育課長、種貝 学校再編準備室長、椎葉 学校再編準備室庶務係長、大田 学校再編準備室主査
会議次第	1. あいさつ 美谷会長 2. 経過報告 3. 報告（1）第6回住民説明会実績報告について（2）スクールバス運行について 4. 協議事項（1）徒歩及び自転車通学路（案）及び通学対策等について （2）審議会委員の定数について 5. その他 ●新年度の異動に伴う委員の委嘱について

【以下、要点】委員発言箇所は（委員）等の表記に変更。司会は美谷会長。

3. 報告

(1) 住民説明会実績報告について

（事務局）43名出席、託児は4コマとも0件

質疑応答について主な内容は、通学路やスクールバス運行経路、集合場所について意見・要望が多かった。今後のスクールバス運行経路や乗降場所等に活かしたい。

来年度は開校前年になるため、保護者説明会は必ず開催予定。

住民説明会については随時開催したい。今後も広報周知に努めたい。

（委員） 質疑応答の最後の部分、「全員出席でない状況で協議は大丈夫なのか」という意見があるが、欠席した場合にも何かしらの意見聴取のツールがある、と考えてよいか。

（事務局） 審議会前に事前お配りは出来ていないが、欠席委員に対しては、会議後に確認の意味も込めて当日資料を送付させて頂いている。

(2) スクールバス運行について

（事務局） 令和2年第1回定例町議会において、スクールバス運行について「附帯決議」が出された。

● スクールバス関連の主な内容

① 2km以内の低学年児童のスクールバス運用は認められない。

② 保護者にアンケートをとり、スクールバスの安全運行と徒歩通学児童等との不公平感を無くすように努めること。

現在、議会側と協議中であり、今後の本部会において対応についてご報告させていただく。

（委員） 次回4月の会議には明確な内容が出てくる見込みと考えてよいか。

（事務局） 見込みとしてはそう思っている。今後のスケジュールを鑑みると結論を出さないといけないと考え、スケジュール感においても議会側にもお伝えしているので、今回のこの会議においては、何らかの形をお見せできるものと考えている。

4. 協議

(1) 徒歩及び自転車通学路（案）及び通学対策などについて

※ 今後も、通学・学校運営支援部会で出た意見等を踏まえて現地視察も行き、部会である程度まとめた意見を

審議会に挙げたいと考える。

森部会長より部会意見まとめ発表

- ① 自転車通学経路図で御殿橋から郵便局側に行く経路の確認。
- ② スクールゾーンが設置されている道、川沿いを入れて県道に行く経路は自転車交通量が少なければ、自転車は川沿いを通らずにまっすぐ進んでもよいのではないか。
- ③ 徒歩と自転車の通学路を分けてはどうか。
- ④ 採銅所から御殿橋の上の方でガソリンスタンド周辺の交通量の多い場所への通行の懸念。322号バイパスの交通量を見ながら対応することのこと。
- ⑤ 322号バイパスを通るのか、下道を通るのかといった事も322号バイパスの交通量を見ながら状況改善を行う。

(委員) 例えば、小学校で身近な地域の調査という事で関連学習で取り入れることができるのではないかと考える。カリキュラムに入っていると思うが、例えばそういった通学とか危険個所の確認等は大体、何年生で学習するのか。そういったものと組み合わせればより実効性のあるプログラムになるかと考える。もしそういった機会があれば活かして頂ければ、と個人的に思う。

(委員) 2年生の総合で、そして3年生での社会科で校区の事を学習している。

(委員) スクールバス経路図の6号車だが、香春に関して、石町団地から国道に曲がる場所だが昭和区に今、子供が、来年3、4年生で多分バスに乗れる状況かと思うが、その子たちの乗降場所はどの辺になるのか。

(事務局) 昭和区については、6号車に入っているが、長畑A・五徳・昭和区という事で分け、集合場所は石町団地としている。
今後精査する中で、昭和区の子供が少ないので、集合場所については今後精査したい。
今は昭和区から201号の信号を渡って石町団地に行くという案になっているが、今後の対応協議予定。
補足だが、先ほどの議会附帯決議への対応によっては、香春小校区は全て1・2年生のみ乗車となっているので、議会の対応次第ではこのルートも変更となる。

(2) 審議会委員の定数について

(委員) 校長先生は内容を把握されるために全員参加された方がよいのではないかと考える。

(委員) 町内校長会が毎月行われている。この案は多分、校長会で毎月各部長から、ある程度アナウンスがあると思うので、情報共有は自分は可能かと思う。

(委員) この審議会だけだと思っていたので、そうであればその分、他を増員でもよいかと思う。

(委員) 関連して、先に委員数10名を決めてそれを内訳していこうとしているのか、それとも必要な人数を出した上で、何名になるかと考えているのか。

(事務局) 特に10名と決めているわけではない。必要に応じて人数が10名を超えるのも構わない。

(委員) で、あれば、PTAも一つの学校になる状況で、2名というのがどのように選ばれるのか、と思ったが、もう2名とか増やしてもいいのであれば校区とか考えて若干名増やしてもいいのではないかと考えた。
今までの審議会で2回提案させて頂いたが、確認になるが、この審議会委員の人数変更案は、そもそも、事務局発の意見ではなく、委員さんからの意見を踏まえた提案のため特に減らさないといけない、というわけではない。

元々、この通学・学校運営支援部会と審議会の選出母体は保育園も含めてPTAの保護者の方と、区長の方の代表で民間の皆様方にご参加頂いている状況。その部会の委員の皆様にもそのまま審議会に参加頂いている状況。そのため、どうしても審議会に挙がってくる内容は、その部会から

提案するものが多いため、同じ説明を再度審議会で引き続き、その部会の委員の皆様は聞くことになる。本日もそうだが内容を聞いてその上で審議することになる。

その為、継続でも全く問題はないので、その辺も含めてこの際、忌憚のない意見を出して頂き結論を出して頂きたい。効率的に議事を進める上でも、今回削減してはどうかという流れの中で提案をさせて頂いているという事があるが、必ず削減しなければならない、という事はない。

(委員) そういう形でPTA代表が今説明のあった通りしっかり6名入っていて、直接関係のある話が出来ているのであれば、事務局から出された絞り込みでもよいかと思う。

(委員) 必ずしも小・中どちらの校区からという事にこだわらないか。

(事務局) 人数を合わせる、といったら語弊があるかもしれないが、最も必要と思われる人数で選出させて頂きたい。

(委員) 来年度は開校1年前だが、今年度は通学・学校運営支援部会の話が中心だが、来年度はもっと広い範囲での協議となるのか。

重なるのであれば負担だが、そうでなければ保育所・幼稚園は同じようにそれぞれ共通理解として知っていた方がよいと思う。偏りなく把握できた方がよいが、同じであれば必要ないかと思う。

(委員) PTAでは減数の話を聞いていたので、PTAの会長達とは2名でもよいかという話は出ていた。

ただ、保育園・幼稚園は横のつながりが多分ないと思う。各学校では今まではないが連絡を取り合ったりも出来るかと思う。しかし保育所・幼稚園は難しいのではないか。

(司会) では事務局案に対して最後の保育所・幼稚園の枠組みを1名増やす形で、11名の体制にする、という事で、来年は進めたいと思います。よろしく願いいたします。

(事務局) 今の話と関連するが、今決定を頂いた形で合計が23名から11名へ変更になるので、

それぞれの選出母体でどなたを選んで頂くかという事でお話をして頂きたい。

次回の審議会が4/21に開催予定ですので、それまでに出来ましたら一度お話し合いをして頂き、事務局とまた個別連絡をとり選出して頂きたい。

(委員) 4月の部会・審議会はだれが出るのか。

(事務局) 5月はまだ全ての委員さんが入れ替わっていないと思うので、出来たら、今の委員さんで参加をお願いしたいと思うが、今後調整させて頂き、また委員の皆様にも個別でご連絡させて頂く。

(教育長) 香春思永館は、4小・2中全ての町立小中学校が統合される本当に珍しい先進的な取り組みです。

県も注目していますし、この特に議会は新しい学校に向けた方向性の議論をあと1年、本当に大変になると思います。教育委員会、町を挙げての最大規模の工事、学校です。ぜひ皆様のご協力を得て、本当に福岡県に1校しかない、そういう学校を皆さんと一緒に作っていきたくと思います。

これからもこの審議会があと1年続きますが、皆さんの御協力をお願いしまして、本当に今年1年ありがとうございました。来年もよろしく願いいたします。

【閉会】